

概要

タイトル	スケジュール通知 V2
バージョン	1.0.0.2
作者	Fumio Kimura k_2mio@yahoo.co.jp
ファイル名	FkScdSnd-V2_1-0-0-2.zip
他に必要ファイル	特に無し
カテゴリー	スケジュール管理
動作環境	Windows 2000/XP/Vista/7, Excel 2000/2003/2007
ソフトの種別	カンパウェア (ベクター各種手数料含め 630 円)
転載の可否	基本的には自由ですが事前に連絡下さい。

目次

1. はじめに
2. インストール・アンインストール
3. サポート
4. 著作権・免責事項など
5. 使用方法
6. 修正履歴

1. はじめに

スケジュール通知V2 は、スケジュールを電子メールで通知するソフトウェアです。スケジュール通知（フリーウェア版）の高機能版です。スケジュール通知V2 は、タスクトレイに常駐してスケジュールの通知を行います。

2. インストール・アンインストール

インストールは、解凍したファイルを全て適当なフォルダにコピーして下さい。

アンインストールは、ヘルプを参照して下さい。

3. インストール・アンインストール

バグの報告及び要望等は、電子メールで御願います。

連絡先：Fumio Kimura

宛 先：k_2mio@yahoo.co.jp

但し、不具合の改修や要望の実施・実現は保証出来ません。

最新版配布、不具合の対応などはホームページで行っています。

<http://homepage2.nifty.com/fkimura/>

4. 著作権・免責事項など

ご試用いただき、ご使用の環境で動作する事を十分確認した上で、長期間ご利用いただけるようであればカンパを御願います。ソフトウェア作成環境の整備等に使用させていただきます。

著作権は放棄していませんが、使用、転載及び、配布に制限はありません。ただし、再配布はオリジナルのアーカイブのままでお願いします。インターネットや雑誌等への収録は、事前にご連絡をお願いします。

致命的なトラブルは起こらないよう留意・確認しましたが、このソフトウェアの使用により、お使いのネットワーク及びPCに障害が発生した場合、責任を負わないものとします。また、いかなる不具合が発見されても、作者はバージョンアップの責任を負わないものとします。予め、ご承知下さい。

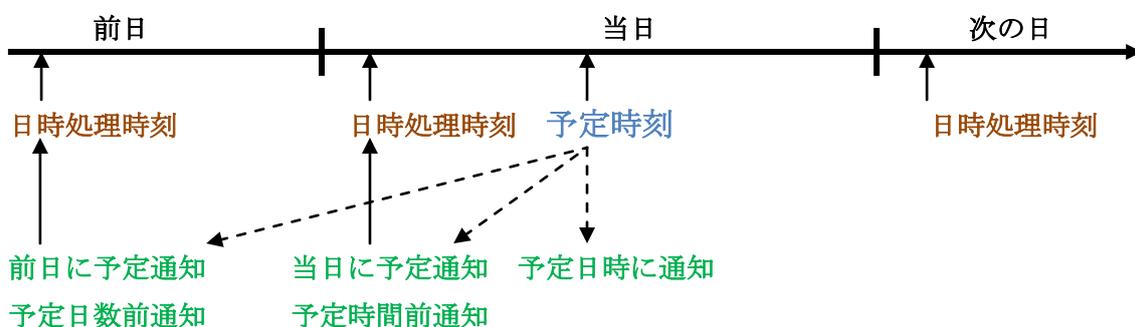
5. 使用方法

ここでは、スケジュール通知V2の簡単な使い方を説明します。詳細な設定方法及び使用方法は、ヘルプファイルをご覧ください。

スケジュール通知V2は、スケジュールをメールで通知するソフトウェアです。予定時間通知、予定日通知、前日通知等の機能を持っています。スケジュールデータは、Excel で作成し、CSV形式で保存します。スケジュール通知 V2の使用方法を簡単に説明します。

■タイムスケジュールのイメージ

スケジュールの通知の動作を簡単に説明します。



■使用方法

- ① FkScdSnd-V2_x-x-x-x.zip を、適当なディレクトリに解凍して下さい。
- ② ScdSend.xls にスケジュールデータを入力して、CSV形式で保存して下さい。
- ③ FkScdSnd.exe を実行して下さい。
- ④ メインメニューから[ツール]→[基本設定]で、作業用フォルダを設定して下さい。
- ⑤ [ツール]→[通信設定]で、メールサーバ等の設定を行ってください。
- ⑥ 通信設定で、メールテストを行ってください。メールアドレスにメールが送信されます。
- ⑦ エラーが無くなるまで通信設定とメールテストを行ってください。
- ⑧ [ファイル]→[新規ファイルを開く]より、②で作成したデータを読み込んで下さい。
- ⑨ [表示]→[スケジュール表示]で読み込みデータを確認して下さい。
- ⑩ [ツール]→[スケジュールテスト]により、読み込みデータのテストを行ってください。
- ⑪ [ツール]→[基本設定]により日次処理時の自動読み込み等を設定して下さい。
- ⑫ [ツール]→[予定通知方法設定]を使用方法に合わせ設定して下さい。
- ⑬ メイン画面の[開始]をクリックしてスケジュール通知を開始して下さい。

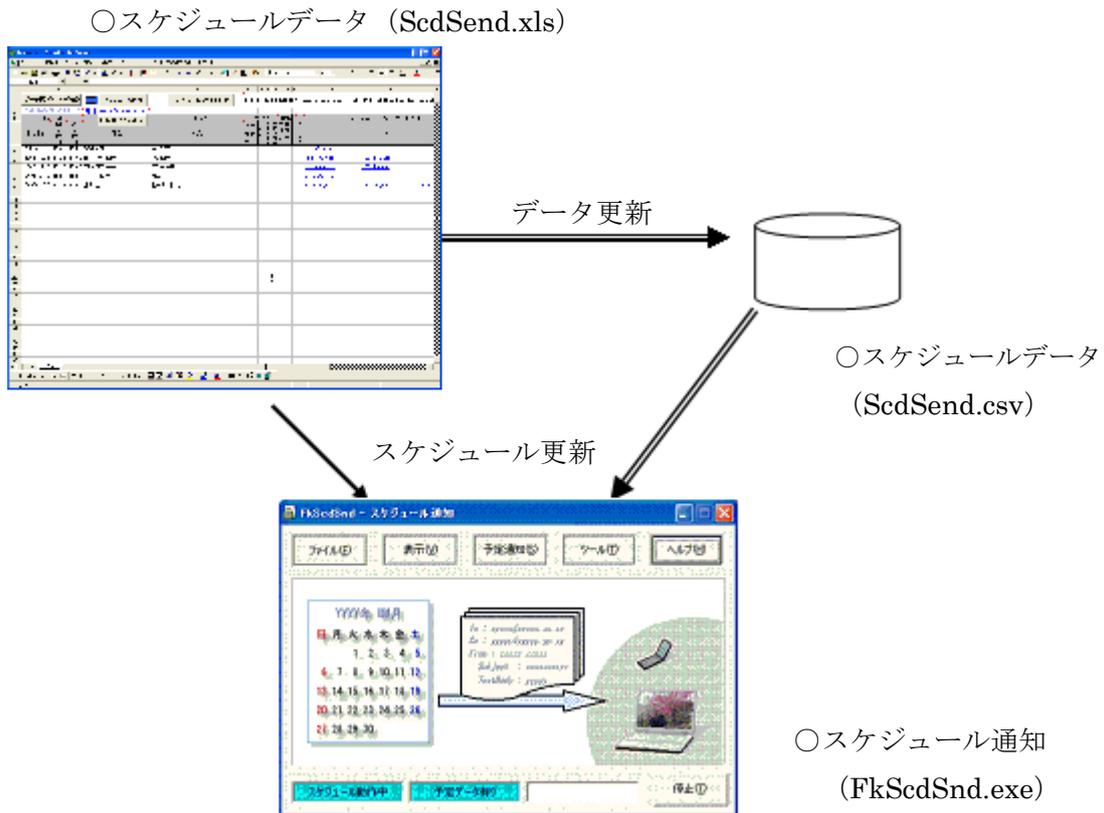
以上で、②で作成したスケジュールデータに基づきスケジュール通知を実行します。

※メインメニューは、FkScdSnd.exe 実効後、タスクトレイのスケジュール通知アイコンを右クリックして「スケジュール通知を開く」を選択して下さい。メインメニューの画面が表示されます。

■添付 Excel シートを使った使用方法

スケジュールデータの入力及び、スケジュールの更新を、添付ファイルのExcel シートを使用した場合、データ入力と運用の手間を大幅に省く事が出来ます。また Excel シート及びマクロを改造する事により、好みに応じたスケジュールデータの管理が出来ます。

Excel シートを使った場合のプログラム構成



- ① □スケジュールファイルを設定して下さい。
- ② □ScdSend.xls の[スケジュールファイル設定]で設定するファイルと、FkScdSnd.exe の [ツール]→[基本設定]自動読み込みスケジュールファイルを、フォルダ・ファイル名ともに同一のファイルに設定して下さい。
- ③ ScdSend.xls にスケジュールデータを入力して[データ更新]を行って下さい。
- ④ FkScdSnd.exe を起動して下さい。
- ⑤ ScdSend.xls の[スケジュール更新]を実行して下さい。
- ⑥ FkScdSnd.exeの[表示]→[スケジュール表示]より、入力したスケジュールデータを確認して下さい。

以上で、②で作成したスケジュールデータに基づきスケジュール通知を実行します。尚、④は FkScdSnd.exe の[ファイル]→[更新ファイルを開く]と同じ動作になります。

6. 修正履歴

リリース日バージョン	修正内容
2008/3/20 1.0.0.0	初版リリース
2008/7/12 1.0.0.1	予定表示で複数行の本文が表示出来なかった不具合の修正。 メール本文中に外部ファイル、添付ファイルの指定に対応。 署名ファイルの改行が二重になっていた不具合を修正。 ファイル読み込みのエラーログを項目番号から行番号に変更。 ファイル読み込みエラー時、データの更新を行わない修正。 メール本文に付加したスケジュール日付の月誤りを修正。
2010/7/6 1.0.0.2	Windows 7 への対応